

《庄内傾聴塾》

第32期 傾聴ボランティア養成講座 受講の御案内

- 趣旨：<傾聴ボランティア>とは福祉や医療の現場で、あるいは在宅で利用者や患者さん、お年よりなど、援助を必要としている人々を訪問して、そのさまざまな想いや言葉に耳を傾けることで共感と心のケアを共にすることをめざすボランティアです。
この養成講座では対人援助の基本である「他者の理解と共感」を実地で学ぶとともに、「傾聴」によって利用者の意味ある生を支える専門的な傾聴ボランティアを養成することを目的としています。
- 内容：1)講義 2)福祉施設の訪問（各人1～2名の利用者から傾聴実習）
- 講座の内容と日程
(全6回の出席が必要です。下記の日時に出席できない場合は受講をご遠慮下さい。)
- 受講資格 講座修了後、当会に入会し、傾聴ボランティアとして活動できる方。
- 講師：梅津幸士（庄内傾聴塾 指導者）
- 講義場所 鶴岡市第2コミュニティーセンター
- 定員：7名
- 費用：10,000円（資料・通信・テキスト代、他）

	2016年	講義会場	講義時間	実習時間
第1日目	5月21日(土)	鶴岡市第2コミュニティーセンター	9:30～13:00	15:00～16:00
2	5月28日(土)	〃	〃	〃
3	6月4日(土)	〃	〃	〃
4	6月25日(土)	〃	〃	〃
5	7月2日(土)	〃	〃	〃
6	7月9日(土)	〃	〃	〃

各位

《傾聴ボランティア》庄内傾聴塾
指導者 梅津幸士

私たちは「傾聴」というものが、病いや大きな困難の中にある人々に、また施設や在宅のお年寄り、病床で孤独に陥っている人々に確かな援助となることを実感しています。人は誰でも、元気なときできえも、誰かに「聴いてもらえること」を必要としています。まして孤独で病いに臥せるとき、老いと死に直面しているとき、その心の想いに耳を傾け共感してくれる人を必要とするのです。

しかし、そのような人々を訪問し、「傾聴」によってその全人的なケアを支えることは、ボランティアといっても誰にでもすぐにできる訳ではありません。たとえ短期間であっても、しっかりとした基盤の上に立った教育を受ける必要があります。私たちはこのような学びの機会をもっていただきたいと思い、この養成講座を開講致します。

別紙の「受講申し込み書」を郵送あるいはメールにてお送り下さい。

受講申し込み書「参加の動機・目的」の記載内容によって選考させていただきます。ご了承下さい。

受講申し込み書提出期限：

32期（2016年）養成講座 2016年4月30日迄

お申込み・お問い合わせ先

〒999-8303 山形県遊佐町野沢字仁田田 200 梅津幸士

電話/FAX 0234-72-5485 携帯 09095330532 メール kogi@sea.plala.or.jp

受講申込書 (B)

A large rectangular area with horizontal dashed lines, intended for writing the application details.

※ 養成講座修了後、庄内傾聴塾に入会して頂き、傾聴ボランティアとして活動して頂きますが
当会入会后、月に何回の傾聴ボランティアが可能ですか。(回)